

# 東方青龍

とうほうせいりゅう(Green Dragon)

伊勢崎市立あずま中学校

学校通信 NO.314

令和6年12月23日(月)

## 布施川君、市役所を表敬訪問

12月19日(木)に、全国大会で優勝した布施川君が伊勢崎市役所を表敬訪問し、市長や教育長に「全国大会優勝」の快挙を報告しました。

布施川君の挨拶文

中一から陸上を始めて全国大会に出られるとは思っていませんでした。中二の頃、初めて全国の舞台を経験して、自分の弱さや足りない所など身をもって知ることができました。そこから改めて努力を続けたことで、全国大会で戦う力が身に付いたと思っています。これまで支えてくださった保護者の方や先生方、友人に感謝の気持ちでいっぱいです。高校でも競技を続けようと思っているので応援よろしくお願いします。



市長・教育長とともに

## 学校の諸行事から

### キャリアウィーク発表会

2年生が実施したキャリアウィークについて、体験の様子をまとめて発表しました。この模様は1年生も参観しました。2年生にとっては体験の振り返りやプレゼンテーションの場として、1年生にとっては次年度に向けた準備の場として、それぞれ大変有意義な機会となりました。



堂々と発表する2年生 後輩にとって大きな目標です



メモを取りながら、真剣に発表を聞く1年生

# 1年生「生き方学習講演会」

20日（金）の6校時に、いせさき教育アンバサダーの角田真住さんを講師にお迎えして、1年生を対象とした「生き方学習講演会」が開かれました。演題は「違いを尊重し合い、よりよい人生にしよう」。自らの病気体験を機に起業した角田さんからは、自らの体験を踏まえて、「人は誰にも弱点や困り事がある」「欠点や弱点は、誰かのために使うと強みになる」「悩みや弱点を打ち明けられたら、しっかりと話を最後まで聞き、自分にできることをしてあげ、何ができるかわからなければ、一緒にできることを考え、解決策を探していく」「傷ついた心を回復するには、時間と、周囲のサポートが必要であり、必ずしも弱点を強みにしなくてもよい」などの、とても大切なお話を伺いました。最後に角田さんがおっしゃった「周囲の人をサポートできる優しさを持って欲しい」という一言が、これからの生き方を考える上での重要なメッセージであったと言えるでしょう。



講師の角田さん



様々な資料を使って



みんな真剣に聞いていました

## 校内点描

様々な掲示物や展示で、生徒に各種情報を提供しています。



生徒に各種のボランティア活動を紹介し、参加を呼びかける掲示板が新設されました



学校の様子を来校者に紹介するコーナー



本の紹介